



学校だより

児童数 577 名

No. 18

強く 正しく 美しく

令和8年10月20日 文責 校長 林 寛

連休明けから、上峰小の敷地に入るとキンモクセイの花の良い香りがしてきていました。クスノキ側のキンモクセイの木は背が高く、玄関前の2本の木は双子のようで、毎年秋の気配がしてくるこの時期の名物になっています。同じように、ドングリの実が地面に落ちているのを低学年の子供たちが拾い集めている様子も見られるようになりました(9月ごろは、まだ枝についている緑色をした実を見つけた1年生に「取ってください」とお願いされていました)。ドングリの木は学校の敷地内に5本あって、それぞれ違う実をつけています。秋の気配とともに、スポーツ、学習、読書、趣味やお出かけなど、何をするにしても、活動しやすくなっています。好きなことを中心にいろいろなことにチャレンジして欲しいです。



ちょっと変えています・・・体育大会

10月15日(木)に赤黄青の各団合同で体育大会に向けた「結団式」を実施し

ました。応援リーダーである各組の6年生が、団長と副団長を中心に下級生に体育大会や応援への思いを伝えるためにそれぞれ工夫を凝らしていました。6年生の思いが下級生たちに伝わったと思います。31日(土)の本番に向けて、応援の練習が続いていきます。

さて、今年の体育大会では、これまでとちょっと変えているところがあるので紹介します。開会式の中で歌う歌を校歌から「ゴーゴーゴー」に変更しました。校歌は、閉会式で歌います。「♪フレーフレー〇組♪」で始まる元気が出る歌で、赤黄青の子供たちの歌声が重なり合って「する側」も「見る側」も気持ちが高まると思います。また、3年生以上の子供たちが走るトラックをセパレートコースにしました。自分が走るコースが明確になり、接触の危険も減ると思います。勝敗はコーナー後の直線にならないとわかりません。ライン引きなどの準備が大変ですが、先生たちが頑張ってくれます。



「ら・かんぱねら」上映会

結団式と同じ日に、青少年育成町民会議の取り組みの一つとして、小学5・6年生と中学生が町民センターに招待されて、昨年公開された「ら・かんぱねら」と

いう映画を鑑賞しました。この映画は、佐賀市の川副町に住む海苔漁師の徳永義昭さんをモデルにした映画で、ある日テレビで耳にした超難曲とされる「ラ・カンパネラ」に心を奪われ、独学でピアノ演奏することに挑戦した実話がベースになっています。小学生には少し難しい内容かなとも思いましたが、2時間近い作品を最後まで集中して観ることができました。



生理用品寄贈

佐賀新聞等で紹介されていましたが、10月5日に鳥栖法人会から、上峰小中学校に生理用品の寄贈がありました。



↑新聞記事はこちら

教育実習

今週から、橋本さんと深川さんという2人の教育実習生を受け入れています。2人とも上峰小学校の卒業生です。4年生と5年生を担当してもらいながら、11月13日(金)までの4週間、先生になるために必要な力を身につけるために、子供たちや先生方からたくさんのお話を聞いてほしいと思います。もちろん、体育大会にも参加します。